

中学生のための職業講話 2017

～人生の小さな岐路に立って、今きみたちは何を想う～



講座No. 1

印刷・出版業

(サンメッセ株式会社

滋賀営業所 所長)

北野 衛 先生



講座No. 2

幼稚園教諭・保育士

(垂井町教育委員会

学校教育課 幼児教育指導員)

小寺 香代子 先生



講座No. 3

看護師

(特定医療法人 博愛会病院)

田口 あかね 先生

安田 茉莉 先生



講座No. 4

医師

(彦根市立病院

整形外科 部長)

角田 恒 先生



講座No. 5

NPO・NGO

(特定非営利活動法人

東京・垂井 事務局長)

田中 耕平 先生



講座No. 6

新聞記者

(中日新聞 大垣支局)

吉本 章紀 先生



講座No. 7

材料開発

(クラブプラスチック(株)伊吹工場

コンパウンド商品開発部 指導職)

米田 祥和 先生



講座No. 8

スポーツマネジメント

(公益社団法人

ぎふ瑞穂スポーツガーデン 事務局長)

岸田 美也子 先生



講座No. 9

地方公務員

(垂井町役場 建設課

都市計画係 係長)

衣斐 浩一 先生



講座No.10

警察官

(大垣警察署 交通第二課
交通指導係長 (警部補))

桐山 幸大 先生



講座No.11

消防業務

[消防士・救急救命士]
(不破消防組合 東消防署 総務係長)

横内 康晴 先生



講座No.12

製造業 (ナブテスコ岐阜工場)

玉田 真仁 先生
片桐 明彦 先生
三輪 真也 先生



講座No.13

銀行業

(十六銀行 垂井支店 支店長)

塩崎 智子 先生



講座No.14

番組制作

(株式会社大垣ケーブルテレビ
放送部 番組制作課 課長)

宮崎 忠之 先生



講座No.15

塾講師

(志門塾 高校部
大垣校 校舎長)

廣瀬 公智 先生



講座No.16

歯科医師

(カワサキ歯科医院 医院長)

川崎 秀二 先生

同伴: 歯科衛生士

日比野 陽子 先生



講座No.17

薬剤師

(株式会社スギヤマ薬品
薬事本部 スーパーバイザー)

三浦 鉄也 先生



講座No.18

介護福祉士

(特別養護老人ホーム いぶき苑
別館 介護室 フロア長)

砂川 朋代 先生



講座No.19

農業

(有限会社 春日養蜂場
営業・広報)

廣瀬 徳経 先生



講座No.20

美容師

(TABOO I 副店長)

大橋 直武 先生



講座No.21

エステティシャン

(国際エステティシャン)

岸本 千鶴 先生



講座No.22

飲食店

(大衆居酒屋食堂 どん)

藤田 善光 先生



講座No.23

製菓業(パティシエ)

((株) 樋谷 製造部 技術師範)

林田 恭幸 先生



講座No.24

ドクターヘリパイロット

(セントラルヘリコプター
サービス株式会社 運行部)

岡部 直人 先生



講座No.25

ペットサロン

[犬の美容室 トリマー]

(DOGHOUES Can)

今村 ひとみ 先生



講座No.26

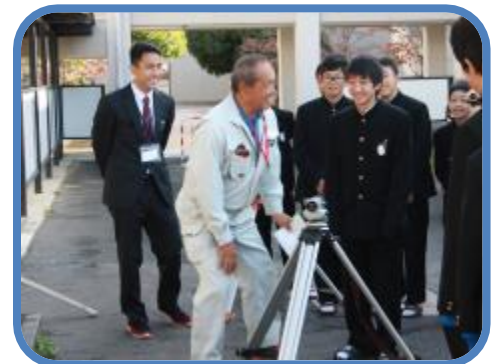
総合建設業

(TSUCHIYA株式会社 営業部 部長)

山田 礼明 先生

助手

永田 賢司 先生



講座No.27

総合建設業

(松栄工務店)

松浪 敏郎 先生



講座No.28

大学教員

(中部学院大学 スポーツ健康科学部
スポーツ健康科学科 准教授)

有川 一 先生



講座No.29

保険業

(株式会社Life New 代表取締役)

兒玉 祥宏 先生

アシスタント
柳瀬 公宏 先生



講座No.30

旅行業

(株式会社 日本旅行
岐阜教育旅行支店)

浅野 領介 先生



講座No.31

自衛官

(自衛隊 岐阜地方協力本部
大垣地域事務所 所長)

大崎 圭一 先生



講座No.32

農業

(株式会社クリスタル
代表取締役社長)

木下 正義 先生



講座No.33

特別支援学校教諭

(岐阜県立大垣特別支援学校
小学部 学習支援部長)

馬淵 陽子 先生



講座No.34

弁護士

(森裕之法律事務所 所長)

森 裕之 先生



講座No.35

生花店

((有)花のメッセージ 代表取締役)

小林 登喜子 先生



講座No.36

英会話講師、通訳・翻訳業

(ブリタニアイングリッシュ
スクール代表)

アリソン 陽子 先生
アリソン ピーター 先生

<生徒の感想より>



講座No.37

製造業

(株式会社 松永製作所 法人販売課
係長兼西日本エリアマネージャー)

山崎 正剛 先生
助手 橋本 祐樹 先生

“よい子を育てるのが教育ではない”という言葉がとても印象に残りました。「ダメ」「～しなさい」という命令、指示ではなく「～すること知ってるね?」「ありがとう」「うれしいよ」という言葉で子どもに伝えることが大切だということが分かりました。とても魅力的で、おもしろいお話でした。私も将来、先生のように子どもから、親から、愛される人になりたいです。

スポーツをして、プロになることだけ考えるのではなく、引退した後のことも考えなければならぬことを知って驚きました。例えば、引退した後、指導者になりたいのであれば、大学で教員免許を取っておかなければならぬことを知りました。だから、高校を選ぶとき、ちゃんと将来のことを考えて選ぶことが大切だと思いました。プロだけでなく、支える側も楽しいことがわかりました。

自分の地元“垂井町”への愛が伝わってきて、地元のためにと働いている姿がとてもカッコいいと思いました。私は今まで、都会で働きたいとずっと思っていたけれど、垂井で垂井のために働くこともいいなと思いました。

また、「有難し」難が有ることとはありがたいことだという話を聞いて、これから、困難を乗り越えて自分の力にし、将来に生かせるようにしていきたいです。

お客さんと接するとき、丁寧に正確な仕事をするので、より信頼を得ることができると分かりました。1円の差も許さない仕事の丁寧さに感動しました。

私が思っていた銀行員の仕事と全然違って、自分の判断でお客様の夢が実現するかが決まると思うと、私には荷が重すぎると感じました。今勉強していることは、全て将来の役に立つということだから、日々の学習を怠らないことが今の私にできることだと思いました。

相川に道路を整備したり、公園をきれいにしたりして、色々な所でみんなのために働いていることを知りました。雨の日も雪の日も頑張っていて、感謝しました。あまり目立たないけれど、いろいろな人の役に立っている仕事でカッコいいなあと思いました。

“安全にする工事”をモットーにしていることが分かりました。必要な免許がたくさんあることは知っていましたが、それが事故防止につながっていることが分かったのでよかったです。

私は、大学教員という仕事にとっても興味があります。自分の好きなことを研究することができる、そこに魅力を感じていました。でも、とても大変な仕事なのではないかという不安もありました。しかし、今日のお話の中で、「忙しいけれど、とても楽しい」「給料はそんなに高い訳でもないけれど、楽しい」と言われ、私にもできるのではないかと勇気が出ました。これからは、毎日勉強をして、先生みたいになれるよう頑張ります。

材料開発というと研究室にこもりっぱなしで、実験ばかりしているというイメージだったけど、相手方との対話や、次の製品を作るための構想など、とても大事なことが他にもあることを知りました。一番びっくりしたのは、開発に思った以上の時間がかかることで、人の役に立つためにはたくさんの苦労があると感じました。僕も、自分の好きなことで、人の役に立てる職に就きたいと思いました。

薬剤師の方は、安心して安全なことを一番に考えていると聞いて、薬局などで待ち時間が長いなあと感じてしまったことが申し訳なくなりました。薬剤師の仕事は、薬を調合したりするだけだと思っていたけれど、お年寄りの家に行ったり、人とコミュニケーションをとったりしていると知って、すごく大変な仕事だと思いました。

僕の将来の夢は薬剤師です。今日のお話を聞いて、薬剤師も人の命に関わる仕事で、責任があるのだと改めて考えることができました。